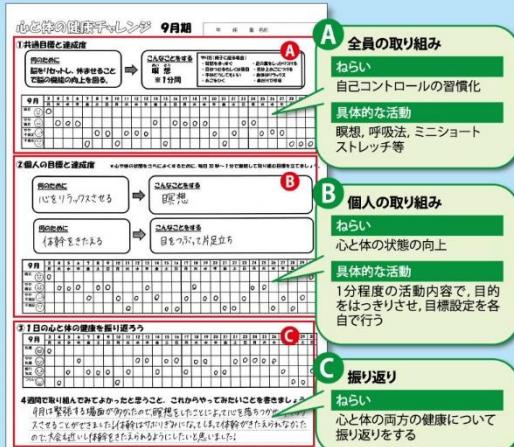


子どもが健康や安全に目を向けるために

吉田方中学校

心と体の健康チャレンジカードの活用

小学校の「げんきっこカード」をもとに、中学校では「心」の健康にも関心をもつようカードを考え活用しました。

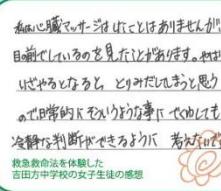


※長期休業中は④⑤⑥のみを行つようにしました。

9年間を見通した「健康・安全カリキュラム」の活用(例)

健康・安全カリキュラムの一貫として、小学校から中学生まで、応急処置などについて学ぶ時間をつくっています。

- 小3 簡単な止血
- 小4 救急要請の仕方
- 小5 けがの応急処置（基礎編）
- 小6 けがの応急処置（応用編）
- 中1 胸骨圧迫
心臓マッサージの習得
水難事故防止講習会
- 中2 人工呼吸・AEDの習得
- 中3 応急手当（心肺蘇生法）の習得
※認定講習の実施



〈吉田方小学校の取り組み例〉

1 よりよい生活や運動習慣づくりを家庭とともに考えることができるカードの活用

体力アップカードの活用

活用例1）体の目覚め（朝の会時）

スッキリタイムで体を動かしてすっきりしましたか？（全校児童調査）



児童のコメント

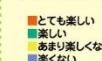
朝の目覚めはスッキリタイムをするとめぐさめる、朝寝は起きさせたいと思います。運動は元気になります。朝は元気で一日がんばります。

朝は元気で一日がんばります。朝は元気で一日がんばります。朝は元気で一日がんばります。



活用例2）授業後や休日に親子で運動するきっかけづくり

体力アップカードの運動は楽しいですか？（全校児童調査）



保護者のコメント

楽しそうにやっています。

特に親子でやるものが楽しいようです。

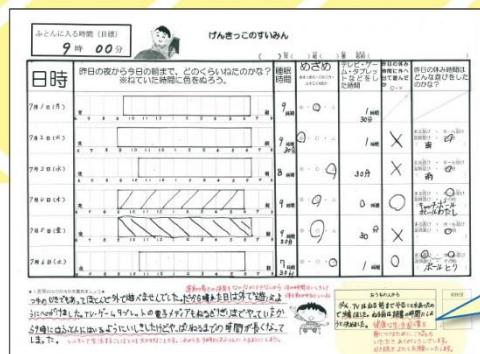
多いから体力が伸びます。



げんきっこカードの活用

活用例1）自己の生活を振り返り、見つけ直す

学校と家庭の両者で、子どもの生活習慣の改善を目指しました。



活用例2）授業や学校行事での導入

げんきっこカードの結果から、本年度は学校保健委員会のテーマを「睡眠と電子メディアの関係」にしました。



活用例3）全校児童の傾向と自分とを比較する資料

げんきっこカードの集計結果を掲示しました。



2 自分の健康や体力に関する情報収集と情報発信ができる健康ロードの活用

